

Flash Eyes

観戦ガイド1月17日号

天皇杯・皇后杯
2021年
全日本卓球選手権大会
(一般・ジュニアの部)

【無観客大会】

2021年1月11日(月)
～1月17日(日)



1月17日の予定

■シングルス 準決勝・決勝

【無観客大会】

会場へは来場いただけません。
試合・結果はWEBをご覧ください。
本日はNHKの中継もあります。

◆ライブ配信・試合速報

試合のライブ配信・結果速報は、大会特設
サイトでご覧いただけます。下記アドレスで
ご確認ください。さあ、今すぐアクセス！

●全日本選手権特設サイト

[http://www.japantabletennis.com/
zennihon2021/](http://www.japantabletennis.com/zennihon2021/)

◆NHK中継

1月17日(日)

女子シングルス準決勝

NHK BS1 10:00～

男子シングルス準決勝

NHK BS1 11:00頃～

女子シングルス決勝

NHK 総合 13:05～

男子シングルス決勝

NHK 総合 14:00頃～

全日本新超絶決戦

1月16日、2021年全日本卓球選手権大会6日目は男女シングルス
の準々決勝が行われ、ベスト4が出揃った。

男子シングルスでは、2回戦から勝ち上がってきた田中佑汰が元
王者・丹羽孝希を破って準決勝進出。王座奪回を狙った張本智和
は、手の内を知り尽くしたチームメイト及川瑞基に力負け。元王
者が消えた男子は4人の中から新しいチャンピオンが誕生する。

女子シングルスは連覇を狙う早田ひなが佐藤瞳のカットを完璧
に攻略して4強入り。快進撃を続ける木原美悠は持ち前のアグレ
ッシブなプレーで平侑里香を圧倒し2年ぶりの準決勝へ駒を進めた。
16歳の木原美悠は今大会優勝すれば平野美宇が持つ女子最年少優
勝記録を塗り替える。

本日17日は、いよいよシングルスの王者が決まる。新・超絶決
戦の末に天皇杯・皇后杯の栄冠を勝ち取るのは…？

女子シングルス準決勝組み合わせ



早田 ひな

VS 10:00

伊藤 美誠



3年連続同一カードでの準決勝となった**早田ひな**と**伊藤美誠**。過去2年の対戦は
1勝1敗と互角の両者。常に進化を続ける好敵手2人の対決はもはや予測不能の
領域へ。超絶決戦を制して決勝の舞台へ進むのは果たして…



木原 美悠

VS 10:00

石川 佳純



女子最年少優勝記録更新がかかる16歳・**木原美悠**と、15年連続ランク入りを果
たしたレジェンド**石川佳純**が対決。木原の爆発力と石川の安定感はどちらが上
回るか。手に汗握る戦いの末に勝利の女神がほほ笑むのは…？

男子シングルス準決勝組み合わせ



森蘭 政崇

VS 11:00

田中 佑汰



今大会のダークホース英田理志を確実に攻略し準決勝へ進んだ**森蘭政崇**と、
ノーシードから並み居る強豪を抑えて勝ち上がってきた**田中佑汰**の対決。初の
決勝への切符を勝ち取るのは…？



吉田 雅己

VS 11:00

及川 瑞基



2年連続のベスト4と力をつけてきた**吉田雅己**と、準々決勝で張本智和を破った
及川瑞基の一戦。青森山田のOB同士の対決は激しいラリー戦の予感。初の決
勝の舞台に立つのは…？



1/16 PHOTO トピックス



■ 快進撃の裏に秘策あり…?

今大会の木原美悠のベンチコーチに入るのは中澤鋭氏。平成28年度大会で平野美宇を史上最年少優勝に導いた“優勝請負人”は、最年少優勝記録更新の可能性のある木原美悠を一体どこまで導くのか。



■ 納得の敗戦

及川瑞基 4-1 張本智和

序盤から自分の流れに持っていきたい張本だったが、「すごいラリーになった1ポイント目のチャンスボールを決めきれなかったのが、そこから相手が勢いに乗った」と、いきなり3ゲームを連取される。

ピッチの速いラリーに対して後陣からの両ハンド攻撃で対応した及川が張本を下し準決勝進出。

終了後インタビューで張本は「地に着いていなかった。この試合に勝っても優勝できるとは思っていなかった」と、敗戦に納得の表情で会見席を後にした。



森菌政崇選手

カットマンはもともとのすごく苦手でしたが、Tリーグで対策を立てられたのがよかったかなと思います。

明日戦う田中選手とは一度ジャパンオープンで対戦して負けているので、若い力に負けないようにしっかり準備していきたいです。

田中佑汰選手

この舞台で勝てたというのは自信にもなるし嬉しいですね。自分は丁寧なプレーが多いですが今日は向かっていく気持ちで攻めていくプレーができました。

明日は一本でもいいプレーができるようにしっかり準備していきたいです。



早田ひな選手

試合の入りからすごくいいスタートができて、理想としているカット打ちができたんじゃないかなと思います。

伊藤選手は尊敬している選手でもあるので、明日はお互い100%の力で思い切って試合ができたらいいなと思います。

伊藤美誠選手

長崎選手は合宿などお互いに練習していたので序盤はサーブレシーブが効きませんでした。最後はいろんなサーブを出したことで、サーブが効いたりその後の展開が良くなりました。試合の後半になるにつれて流れがよくなったかなと思いました。



吉田雅己選手

最近はプライベートコーチをつけて、コーチと相手の戦術を考えるようになって勝てるようになりました。ベテランにさしかかって今年も全日本も最後のチャンスだと思ったので、気持ちは強かったです。ベスト4が目標でしたが、今の目標は優勝に変わりました。

及川瑞基選手

相手が格上の張本くん、もちろん勝つつもりでしたが、正直本当に勝つと思ってなかったのがびっくりしています。

目標の表彰台に上がったので嬉しいです。明日は気持ちを切り替えて優勝に向けて頑張ります。



木原美悠選手

1ゲーム目から自分の得意なサーブからの攻撃が決まっていたのが良かったと思います。明日の準決勝はもちろん勝つのが目標ですが、自分の実力を出したうえで勝てたらすごく嬉しいです。

石川佳純選手

1ゲーム目を挽回して取れたのが勝因です。取れていなかったらもっと厳しい戦いになっていたと思います。

昔みたいに受けて立つという気持ちはなくて、自分も向かっていく気持ちで頑張ります。

